

私の地区の宝
珍珠町立北山田中学校 一年 小野 萌子
私には、幼い頃から飲んでいて大切なお水
があります。それは、「下園妙見様湧水」と
いう私の地区にある湧き水です。
元禄一四年作成の山浦村の「村絵図」にも
「妙見様」の地名があり、古くから妙見様を
まつり、水を利用するなど、長い歴史のある
水です。

この水は透明度がとても高く、私は初めて
飲んだ時、あまりの水の美しさに感動したの
を覚えています。また、湧水量が豊富です。
たから、平成二〇年には「平成の名水百選」
に大分県で唯一認定されたのです。
今はもう休校になってしまいましたか、私
が小学四年生まで通っていた春日小学校。当
時、全校児童は私一人のとても小さな学校で
した。

この学校の水はとても美味しいです。なぜ
なら春日小学校で利用されていた水は、妙見

様湧水だからです。学校だけではありません。私の家にも妙見様と水源が同じ水が流れていきます。だから、私にとってこの水は一番身近で大切な水なのです。

この水を使っただけ私の地区自慢の食品がありません。それは、万年元気という小工房で作られています。それは、万年元気とうふです。材料の大豆は大分県産を使用しています。地元の大豆を使っているので数量が限られています。

けれども、この豆腐を求めて県外からもお客様さんがやってきました。

私はこの豆腐が大好きで、特にむろ豆腐は一番のお気に入りです。見た目はふっふの豆腐よりも白く、なんだか透き通った感じなんです。一口食べると大豆の香りがふわっと広がります。そして甘みも感じます。雑味の無い豆腐なので、しょうゆやねぎの味をいっそう際立たせてくれます。食卓に出るとすぐ無くなります。妙見様湧水と万年元気とうふは、私の地区の宝です。